

信頼のネットワーク、JAバンク

# JAあさか野の現況

ミニディスクロージャー誌

## 2012

平成23年4月1日～平成24年3月31日



## 安心 その1

### 平成23年度JAあさか野の経営状況は次のとおりです。

JAあさか野では、みなさまに安心してご利用いただけるよう、厳正かつ透明な決算を実施しています。

(単位：千円)

区 分	H23. 3月期	H24. 3月期	増 減 額
事業総利益	2,783,606	3,007,186	223,580
(うち信用事業)	( 1,925,352)	( 2,022,774)	( 97,422)
事業管理費	1,882,551	1,893,633	11,082
事業利益	901,055	1,113,552	212,497
経常利益	957,844	1,180,120	222,276
当期剰余金	718,814	898,937	180,123

## 安心 その2

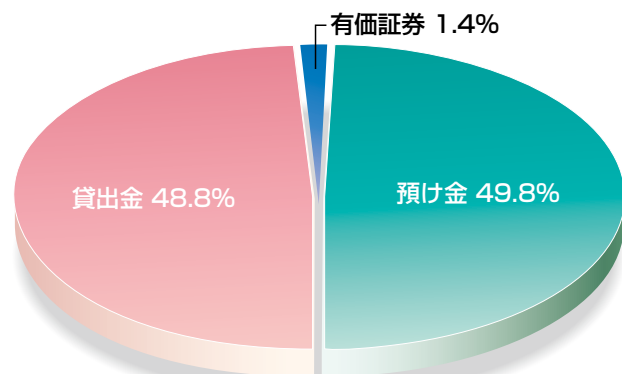
### みなさまに安心していただける、JAの資金構成です。

JAあさか野は、みなさまからお預かりした大切な財産を安全性を重視して資金運用しております。

H24.3月期のJAあさか野の運用資産構成

(単位：百万円)

	H23. 3月期	H24. 3月期
貯 金	192,903	200,753
貸 出 金	97,483	101,180
預 け 金	99,134	103,182
有価証券	3,126	2,978



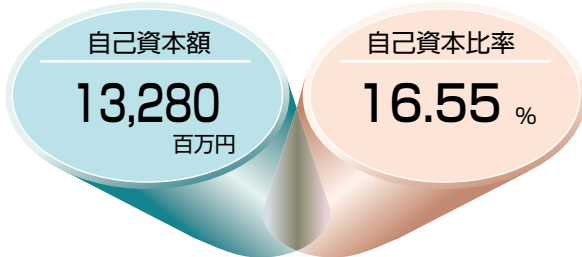
# 安心 その3

## 経営のバロメーター … 自己資本比率は充分です。

JAあさか野は、安定した経営を維持しています。

(単位：百万円、%)

### H24. 3月期の自己資本の状況



	H23. 3月期	H24. 3月期
自己資本額	12,764	13,280
自己資本比率	17.22%	16.55%

※ 自己資本比率に応じた行政の指導内容

自己資本比率	行政指導内容
4%以上	経営体質が健全で問題がない。 経営改善計画の作成・実施命令 総資産の圧縮、新規業務の禁止等 業務の一部・全部の停止命令
4%未満	
2%未満	
0%未満	

- 自己資本比率 =  $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資産(リスク・アセット) + オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8\%で除して得た額}}$
- 自己資本比率 =  $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資産(リスク・アセット) + オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8\%で除して得た額}}$
  - リスク・アセット「資産のリスクに応じて算出した資産総額」

国内の金融機関 (JA・信用金庫等) の自己資本比率の法定基準は、4%以上です。但し海外で業務を行う金融機関は8%以上です。

# 安心 その4

## 不良債権に対する備えは充分です。

JAあさか野は、経営の透明性を高め、その健全性と安全性をご理解いただくために、金融再生法に基づく開示債権の状況を開示するとともに、不良債権に対する保全状況を開示いたします。

(単位：百万円、%)

債権区分と保全状況		H24. 3月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		—
危険債権		69
要管理債権		12
小計 (A)		81
保全状況	上記債権の担保・保証の額 (B)	81
	上記債権に対する貸倒引当金の額 (C)	0
	上記債権に対する保全率 (B+C) / (A)	100.0 %
正常債権		102,012
合計		102,094

H16. 3月期より金融再生法に基づき債権の開示を始めました。

### 【用語の説明】

- **破産更生債権及びこれらに準ずる債権**…破産・会社更生・民事再生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- **危険債権**…債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- **要管理債権**… (1) 3ヶ月以上延滞債権=元金または利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として3ヶ月以上延滞している貸出金のうち、破産更生債権等及び危険債権を除いた貸出債権です。  
(2) 貸出条件緩和債権=経済的困難に陥った債務者の経営再建又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権のうち、破産更生債権等、危険債権及び3ヶ月以上延滞債権を除いた貸出債権です。

